

## コンサルタント業務等で「総合評価」の試行拡大を図ります

東北地方整備局ではコンサルタント業務等について総合評価落札方式（加算方式）の試行拡大を図ります。

建設コンサルタント業務等において、高い知識又は構想力・応用力を評価することで質の高い成果が得られる可能性がある業務について試行するものです。

### ○試行する業務名と種類

#### ①技術点と価格点の比率3：1

- ・蔵館こ線橋側道橋詳細設計業務（青森河川国道）

#### ②技術点と価格点の比率2：1

- ・森吉山ダム下流トンネル放流管等詳細設計業務（森吉山ダム）等22件

#### ③技術点と価格点の比率1：1

- ・四十四田ダム堆砂測量（北上川ダム統合管理）等26件

### ○試行する業種区分

- ・測量 12件
- ・地質 10件
- ・土木 26件
- ・建築 1件
- 計 49件（ただし、現時点での予定件数）

※昨年度までは、上記②（技術点と価格点の比率2：1）により4件を試行

○対象業務の概要は別紙－1のとおり

<発表記者会：東北専門記者会>

### 問 い 合 わ せ 先

国土交通省 東北地方整備局 022-225-2171（代）

企画部 技術管理課長 あかがわ 赤川 正一（内線3311）

技術管理課長補佐 はたけやま 畠山 浩晃（内線3312）

建設コンサルタント業務等における総合評価落札方式(試行)の実施業務一覧

別紙-1

(注)ここに記載する建設コンサルタント業務等は、現時点での予定であるため、発注しない場合もありえること。また実際に発注する建設コンサルタント業務等がこの記載内容と異なる場合やここに記載されない建設コンサルタント業務等が発注される場合があります。なお、詳細な発注予定情報については、「入札情報サービス(PPI)」でご確認願います。

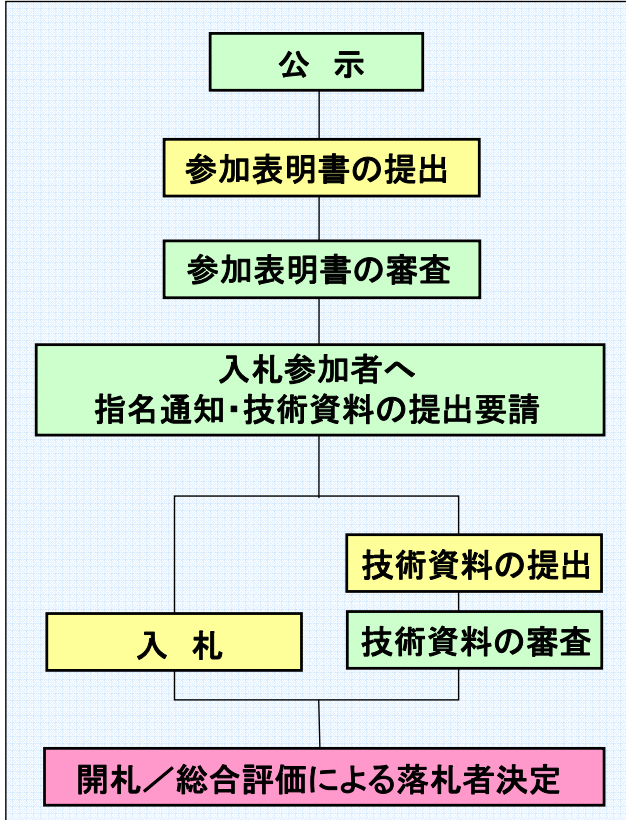
番号	価格点:技術点の比率	業務名称	業務区分	主な契約概要	事務所名	備考
1	1:3	蔵館二線橋側道橋詳細設計業務	土木	橋梁詳細設計	青森河川国道事務所	
2	1:2	森吉山ダム下段トンネル放流管等詳細設計業務	土木	放流管詳細設計	森吉山ダム工事事務所	
3	1:2	二双沢砂防えん堤詳細設計業務	土木	砂防えん堤詳細設計	岩手河川国道事務所	
4	1:2	金山地区堤防詳細設計業務	土木	堤防詳細設計	仙台河川国道事務所	
5	1:2	北上川日根牛地区築堤詳細設計業務	土木	築堤設計	北上川下流河川事務所	
6	1:2	鳴瀬川二子屋地区外築堤等設計業務	土木	築堤修正設計	北上川下流河川事務所	
7	1:2	津軽ダム付替林道詳細設計業務	土木	林道詳細設計	津軽ダム工事事務所	
8	1:2	湯沢横手地区歩道詳細設計業務	土木	歩道詳細設計	湯沢河川国道事務所	
9	1:2	大船渡釜石地区道路設計業務	土木	道路詳細設計、歩道詳細設計	三陸国道事務所	
10	1:2	築館バイパス志波姫地区道路詳細設計業務	土木	道路詳細設計	仙台河川国道事務所	
11	1:2	北秋田地区道路詳細設計業務	土木	道路詳細設計	能代河川国道事務所	
12	1:2	袖崎南地区道路詳細設計業務	土木	道路詳細設計	山形河川国道事務所	
13	1:2	高田地区道路詳細設計業務	土木	IC詳細設計、道路詳細設計	三陸国道事務所	
14	1:2	八戸南環状道路(金花沢地区)二道橋詳細設計業務	土木	橋梁詳細設計	青森河川国道事務所	
15	1:2	溷川橋詳細設計業務	土木	橋梁詳細設計、箱型函渠詳細設計	郡山国道事務所	
16	1:2	鳴沢川橋詳細設計業務	土木	橋梁詳細設計	岩手河川国道事務所	
17	1:2	中沢川橋詳細設計業務	土木	橋梁詳細設計	岩手河川国道事務所	
18	1:2	鮭川橋詳細設計業務	土木	橋梁詳細設計	山形河川国道事務所	
19	1:2	郡山国道防雪施設設計業務	土木	雪崩予防施設設計	郡山国道事務所	
20	1:2	磐城国道管内トンネル補修設計業務	土木	トンネル補修設計	磐城国道事務所	
21	1:2	久之浜地区法面他設計業務	土木	法枠工詳細設計	磐城国道事務所	
22	1:2	摩当山トンネル電気通信設備設計業務	土木	トンネル照明、防災、受変電設備設計	能代河川国道事務所	
23	1:2	仙台第1地方合同庁舎増築棟工事監理業務	建築	工事監理業務	東北地方整備局 営繕部	
24	1:1	四十四田ダム堆砂測量	測量	貯水池堆砂測量	北上川ダム統合管理事務所	
25	1:1	石淵ダム堆砂測量	測量	貯水池堆砂測量	北上川ダム統合管理事務所	
26	1:1	田瀬ダム堆砂測量	測量	貯水池堆砂測量	北上川ダム統合管理事務所	
27	1:1	道路交通環境実態調査	測量	騒音調査	福島河川国道事務所	
28	1:1	熱海地区道路台帳整備測量	測量	平面測量	郡山国道事務所	
29	1:1	白川ダム貯水池堆砂測量	測量	貯水池横断測量	最上川ダム統合管理事務所	
30	1:1	長井ダム貯水池内境界杭設置業務	測量	境界杭設置測量	長井ダム工事事務所	
31	1:1	最上川下流河川測量	測量	河川定期横断測量	酒田河川国道事務所	
32	1:1	阿武隈川上流(郡山地区)横断測量	測量	河川測量	福島河川国道事務所	

番号	価格点:技術点の比率	業務名称	業務区分	主な契約概要	事務所名	備考
33	1:1	雄物川河口部調査測量	測量	河川深淺測量、海岸深淺測量	秋田河川国道事務所	
34	1:1	川西南陽地区河川定期縦横断測量	測量	河川縦横断測量	山形河川国道事務所	
35	1:1	本内地区歩道測量設計業務	測量	測量、歩道詳細設計	福島河川国道事務所	
36	1:1	尾肝要道路地盤調査業務	地質	機械ボーリング、物理探査	三陸国道事務所	
37	1:1	村山地区地質調査	地質	機械ボーリング、軟弱地盤解析	山形河川国道事務所	
38	1:1	津軽ダム付替林道地質調査業務	地質	機械ボーリング、弾性波探査	津軽ダム工事事務所	
39	1:1	津軽ダム付替県道湯ノ沢トンネル他地質調査業務	地質	機械ボーリング、弾性波探査	津軽ダム工事事務所	
40	1:1	胆沢ダムダムサイト周辺地質調査業務	地質	機械ボーリング	胆沢ダム工事事務所	
41	1:1	宮城県北部地区地質調査業務	地質	機械ボーリング	仙台河川国道事務所	
42	1:1	田川ダム地質調査業務	地質	機械ボーリング	鳴瀬川総合開発調査事務所	
43	1:1	鷹巣大館道路地質調査業務	地質	機械ボーリング	能代河川国道事務所	
44	1:1	鳥海ダムダムサイト地質調査	地質	機械ボーリング	鳥海ダム調査事務所	
45	1:1	立川地区地形地質調査	地質	地表地質調査	酒田河川国道事務所	
46	1:1	雄物川上流小口径樋管等調査業務	土木	樋管内部現況調査	湯沢河川国道事務所	
47	1:1	阿武隈川上流管内樋管調査検討業務	土木	地中レーダー探査、樋管内部調査	福島河川国道事務所	
48	1:1	四十四田ダム堆積物調査	土木	貯水池堆積物調査	北上川ダム統合管理事務所	
49	1:1	阿武隈川下流堤防詳細調査	土木	堤防詳細調査	仙台河川国道事務所	

## H20年度 コンサルタント業務等の総合評価落札方式の試行

### 【入札・契約手続の概要】

入札手続きは「簡易公募型競争入札に準じた」場合を記載



#### 【参加表明書】(入札参加者を選定するための基準)

- ①参加表明者（企業）：資格要件、専門技術力
- ②予定管理技術者：資格要件、専門技術力、専任性等

#### 【技術資料】(技術点を算出するための基準)

- ①技術提案の適切性  
業務内容の理解度、着眼点の妥当性  
提案内容の妥当性・的確性、独創性・実現性
- ②予定管理技術者の技術力

※必要に応じて評価方法や落札者の決定について学識経験者の意見を聴く予定。

## H20年度 コンサルタント業務等の総合評価落札方式の方法

### 【総合評価の内容】

- 総合評価点 = 技術点 + 価格点 (加算方式)
- 技術点 : 価格点 = 2 : 1 (技術点60点 : 価格点30点)
- 技術点 = 60点
  - [技術提案の適切性] 40点
    - ・業務内容の理解度や着眼点、提案内容
  - [予定管理技術者の技術力] 20点
    - ・技術者資格
    - ・同種又は類似業務の実績、過去の業務成績
    - ・専任制
- 価格点 = 30点 × (1 - 入札価格 / 予定価格)  
(3:1の場合の価格点は20点、1:1の場合の価格点は60点)

### 【総合評価の比率の考え方】

業務の性質	選定・評価の方法	業務の目安
高い知識又は構想力・応用力を評価することで質の高い成果が得られる可能性がある業務	・総合評価落札方式	1:3 難易度が非常に高く、技術評価が特に重要な業務
	・価格点 + 技術点の加算方式	1:2 ~ 1:3 技術的工夫の余地が大きい業務 (詳細設計等)
	・価格点 : 技術点 = 1:3 ⇕ 1:1	1:1 ~ 1:2 技術的工夫の余地がある業務 (測量、地質調査等)

# H20年度 コンサルタント業務等の総合評価落札方式の方法

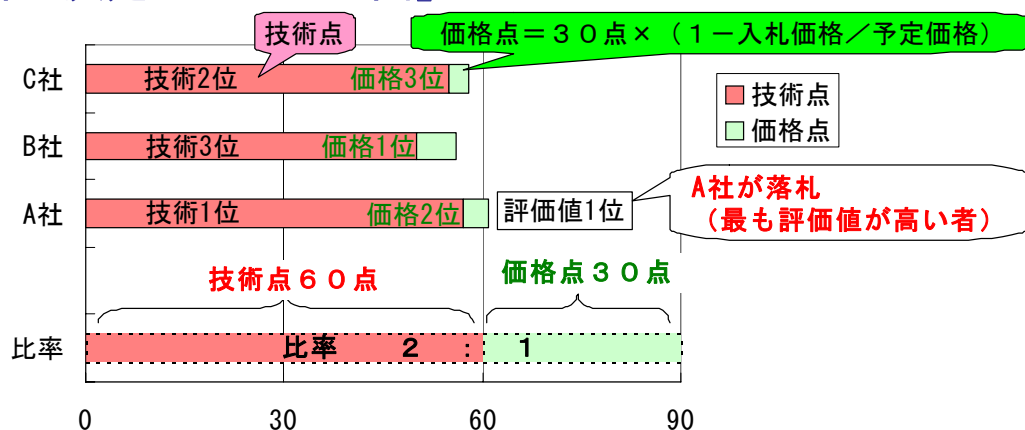
## 【落札者の決定方法】

(1) 入札者に価格及び技術資料をもって入札をさせ、次の要件に該当する者のうち、以下の【総合評価の方法】によって得られた数値(評価値)の最も高い者を落札者とします。

- ① 入札価格が、予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 入札に係る技術等が、入札公告又は入札公示(これらに係る入札説明書を含む。以下同じ。)において明らかにした技術等の要求要件(以下、「技術的要件」という。)のうち必須とされた項目の最低限の要求を全て満たしていること。

(2) 評価値の最も高い者が2人以上あるときは、該当者にくじを引かせて落札者を決めます。

## 【落札者の決定のイメージ図】



## 【平成20年度の入札方式】

○総合評価落札方式については、「簡易公募型競争入札に準じた手続」及び「指名競争入札」の2種類において試行予定

【試行業務の概要】

○業務名：久之浜古内橋詳細設計業務

○場所：福島県いわき市  
(一般国道6号)

○業務概要：橋梁詳細設計 1橋

橋長：173m

上部工：PC5径間連結バルブT桁橋

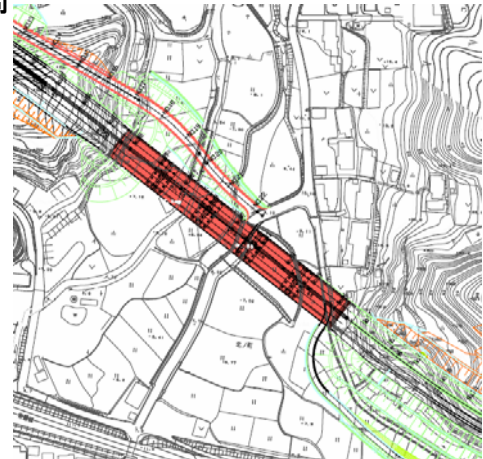
下部工：逆T式橋台，張出式橋脚

○技術提案テーマとして設定する内容：

- ・工事によって生じる環境への影響  
(騒音、振動)に対する配慮
- ・コスト縮減の検討
- ・工事工程の短縮

○技術点：価格点 = 2 : 1

○公示9月28日 ○開札11月12日



【磐城国道】久之浜古内橋詳細設計業務 開札結果

予定価格：32,460(千円) 調査基準価格：22,120(千円)

コンサル名	入札価格 (千円)	価格点	価格点 順位	技術点	技術点 順位	評価値	評価値 順位
A社	24,300	7.542	3	54	2	61.542	1
B社	27,300	4.769	8	56	1	60.769	2
C社	24,900	6.987	5	49	3	55.987	3
D社	26,000	5.970	6	47	4	52.970	4
E社	24,300	7.542	3	43	7	50.542	5
F社	26,500	5.508	7	44	5	49.508	6
G社	27,750	4.353	9	44	5	48.353	7
H社	23,000	8.743	1	38	9	46.743	8
I社	23,500	8.281	2	34	10	42.281	9
J社	▲ 35,000	-	-	39	8	-	-

注) ▲は予定価格の制限の範囲外

